

「加賀百万石文化めぐり(秋編)リーフレット」の発行について

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会は、各文化施設が連携し、年間を通して展覧会やイベントを開催する「加賀百万石文化めぐり」を、4月1日から開催しております。

今回はその秋編として、石川県立能楽堂開館50周年記念特集をはじめ、9月から11月に開催する展覧会やイベント情報を掲載したリーフレットを発行しました。

1 主な展覧会

①「ジャンルレス工芸展」

東京国立近代美術館が所蔵する国内外の優れた工芸・デザイン作品を中心に、あえて工芸と括らずに新しい視点でご紹介する展覧会です。器からオブジェまで形状はさまざまですが、鑑賞者はジャンルを気にすることなく、工芸素材とそれを活かす卓越した技術を用いた幅広い表現に触れることができるでしょう。

会期 9月16日(金)～12月4日(日)

会場 国立工芸館

観覧料 300円(一般)ほか

②「加賀宝生のすべて-能面と能装束-」

金沢の伝統芸能のひとつである「加賀宝生」。江戸時代の頃から宝生流の能が盛んな加賀藩を象徴する前田家伝来の能装束61点と能面15点を紹介します。幕末の藩主と能の関わりを考えながら、地方独自の発展を遂げた加賀藩の能楽史をふりかえります。

会期 9月17日(土)～10月23日(日)

会場 県立美術館

観覧料 1,000円(一般)ほか

③「アトゥイ-海と奏でるアイヌ文化」

「アトゥイ」はアイヌ語で「海」。アイヌにとって海は生業の場であり、外の世界と繋がる交易の道でもありました。北前船による蝦夷地と本州の産物往来にも、アイヌが深く関わります。生活道具や工芸品からアイヌをとりまく海の世界を紹介し、北陸の関係資料をもとに海を介した交流についてさぐります。

会期 9月23日(金・祝)～11月13日(日)

会場 県立歴史博物館

観覧料 1,000円(一般)ほか

2 主なイベント

石川県立能楽堂開館 50 周年記念イベント（会場：県立能楽堂）

①ろうそく能

ろうそくの幻想的な灯りの中で能を上演します。ろうそく能「玉葛(たまかずら)」、狂言「腰祈(こしいのり)」、一調「唐船(とうせん)」を鑑賞できます。また、能装束の着付の様子も、解説付きでご覧いただけます。

日 時 9月24日(土) 14時30分～17時(予定)

料 金 1,500円 ※割引有(高校生以下無料・要入場券)

②能楽新世界 【第1章】デジタル掛軸 【第2章】LED LIGHT

世界で活躍するデジタルアーティスト長谷川章氏が織り成す光の芸術「デジタル掛軸」の中で舞囃子を舞い、普段と異なる色彩豊かなLED照明の演出で能「黒塚(くろづか)白頭」を上演します。

日 時 10月1日(土) 13時30分～16時(予定)

料 金 2,000円 ※割引有(高校生以下無料・要入場券)

③開館 50 周年記念トークショー「いしかわの文化にふれて(仮)」

連続テレビ小説「まれ」の出演を機に、石川の様々な文化に親しまれている、俳優の常盤貴子さんをお招きし、能楽との出会いや本県文化の魅力などについてお話しいただきます。

日 時 10月22日(土) 18時～19時(予定)

料 金 無料(要申込・応募者多数の場合は抽選)

④開館 50 周年記念能

開館 50 周年を記念し、能 2 番「羽衣」「鞍馬天狗」、狂言 1 番「朝比奈」を上演します。「鞍馬天狗」は宝生流二十代宗家がシテを務めます。

日 時 10月29日(土) 15時30分～18時30分(予定)

料 金 3,000円(高校生以下無料・要入場券)

ほか

※その他のイベント等につきましては、添付のリーフレットをご参照願います。
※掲載されている展覧会やイベントについては、やむを得ず変更となる場合がございます。お出かけの際は事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

(事務担当)

県民文化スポーツ部文化振興課

担当：藤井、市村

TEL:076-225-1371 (内線 3856)



兼六園周辺文化の森



空から謡が降ってくる！

加賀百万石 文化めぐり

秋編

国立工芸館、県立美術館、金沢21世紀美術館など
兼六園周辺の18の文化施設を掲載

2022. 9.1 [木] - 11.30 [水]



石川県立能楽堂 開館50周年記念特集

この度、石川県立能楽堂は開館50周年を迎えました。館内の能舞台は、昭和7年、金沢能楽堂（金沢市広坂）が建設された際に造られ、昭和47年の石川県立能楽文化会館（現石川県立能楽堂）開館に伴い、移築されたものです。その後、現在に至るまで、加賀宝生流の能舞台として、長きにわたり能楽と一体で継承されてきました。

金沢の地は、古くから加賀藩が能楽を手厚く保護し、その

後の継承保存と普及振興により、空から謡が降ってくるという言葉が伝わっているほど、能楽が盛んな土地柄であります。

開館50周年を記念して、今秋は、石川県立能楽堂をはじめとした、兼六園周辺文化の森の各文化施設を会場に、様々な切り口から、「能楽」に親しんでいただけるような展覧会やイベントを開催しますので、ぜひ皆様お誘い合わせのうえ、お楽しみください。

PICK UP! 石川県立能楽堂開館50周年記念展覧会

▼休館日、観覧料、内容など、お問い合わせは各施設へ

県立美術館

各地に散逸した前田家伝来の能装束が集まります

企画展

「加賀宝生のすべて -能面と能装束-」

9.17 [土] ~ 10.23 [日]



おきなりぎぬ
翁狩衣
ことぶきし なな たけこうしほうおうまるまりまくもよう
寿字に斜め竹格子鳳凰丸桐菊模様
彦根城博物館所蔵

金沢の伝統芸能のひとつである「加賀宝生」。江戸時代の頃から宝生流の能が盛んな加賀藩を象徴する前田家伝来の能装束61点と能面15点を紹介します。幕末の藩主と能の関わりを考えながら、地方独自の発展を遂げた加賀藩の能楽史をふりかえります。

9月24日(土)13:30~15:00

土曜講座「加賀宝生のすべて -能面と能装束-」鑑賞ガイド」

10月15日(土)13:30~15:00

土曜講座「加賀宝生と前田家 -綱紀・斉泰・利豊-」

10月16日(日)13:30~15:00

講演会「大名家伝来の能装束 -「献英楼畫巻」や畳紙を通じてわかること-」

講師：長崎 巖氏（共立女子大学博物館長、家政学部教授）

関連
イベント

観覧料：1,000円（一般）ほか

県立美術館

☎076-231-7580

金沢能楽美術館

中野家の紳士能から加賀宝生の近代をうかがえます

特別展

「加賀宝生と中野家」

9.17 [土] ~ 11.13 [日]



大正7年11月23日 於東京芝公園紅葉館 命尾寿六(旧加賀藩御手役者)米寿祝賀会能(枕慈童)シテ中野茗水/ワキ 河東兼五郎(碧梧桐)/大鼓 松平象岳/小鼓 松平錦台/太鼓 金春林太郎/笛 藤田多賀藏

本展は近代日本の黎明期に渋沢栄一の盟友として活躍し、当時の加賀宝生や前田家とも深く関わった政治家で実業家中野武宮(1848~1918)とその長男・岩太(茗水・1871~1957)を紹介する初の展覧会です。初公開となる中野家の能楽資料をはじめ、精緻な能面標本や、中野家に身を寄せた柳原白蓮ゆかりの品など、往時の能楽文化の諸相を、前田家ゆかりの能装束や能面とともに鑑賞ください。

観覧料：310円（一般）ほか

金沢能楽美術館

☎076-220-2790

上記2つの展覧会を対象に、相互割引制度をご利用いただけます。また、両方の展覧会をご覧いただいた方にはノベルティプレゼント!なお、「ろうそく能」または「能楽新世界」のいずれかのチケット半券を窓口に表示いただく場合も、上記の観覧料が割引となります。

EVENT 石川県立能楽堂開館50周年記念イベント



開館50周年記念能

ろうそく能



(公社)金沢能楽会提供

9.24 [土] 14:30~17:00頃
(開場 13:30)



有料

ろうそくの幻想的な灯りの中で能を上演します。ろうそく能「玉葛(たまかずら)」、狂言「腰折(こしいのり)」、一調「唐船(とうせん)」を鑑賞できます。また、能装束の着付の様子も、解説付きでご覧いただけます。

料金:1,500円 ※高校生以下無料、ただし入場券が必要

定員:310名(先着順)

会場: **県立能楽堂**

能楽新世界

【第1章】デジタル掛軸 【第2章】LED LIGHT



有料

10.1 [土] 13:30 デジタル掛軸 開始 14:30 開演(~16:00頃)



デジタル掛軸イメージ



アーティスト 長谷川 章氏

1947年石川県小松市生まれ。世界遺産やノーベル賞授賞式の晩餐会など、世界各地でデジタル掛軸を上演し、高い評価を得る。



(公社)宝生会提供

世界で活躍するデジタルアーティスト長谷川章氏が織り成す光の芸術「デジタル掛軸」の中で舞囃子を舞い、普段と異なる色彩豊かなLED照明の演出で能「黒塚(くろづか)白頭」を上演します。

料金:2,000円 ※高校生以下無料、ただし入場券が必要

定員:310名(先着順)

会場: **県立能楽堂**

※「ろうそく能」または「能楽新世界」のいずれかのチケット半券の提示で前頁に記載の展覧会「加賀宝生のすべて-能面と能装束-」(県立美術館)と「加賀宝生と中野家」(金沢能楽美術館)の観覧料が割引となります。

※「ろうそく能」と「能楽新世界」のチケット同時購入により割引になります。

(2公演分 通常料金3,500円→割引後3,000円)

チケット取扱:県立能楽堂、県立音楽堂チケットボックス、香林坊大和プレイガイド、金沢能楽美術館

お問い合わせ: ☎076-264-2598(県立能楽堂)

10.29 [土] 15:30~18:30頃(開場 15:00)



有料



(公社)宝生会提供

開館50周年を記念し、能2番「羽衣」「鞍馬天狗」、狂言1番「朝比奈」を上演します。「鞍馬天狗」は宝生流二十代宗家がシテを務めます。

料金:3,000円 ※高校生以下無料、ただし入場券が必要 定員:310名(先着順)

チケット取扱:県立能楽堂、県立音楽堂チケットボックス、香林坊大和プレイガイド、金沢能楽美術館

会場: **県立能楽堂**

お問い合わせ: ☎076-264-2598(県立能楽堂)

開館50周年記念トークショー「いしかわの文化にふれて(仮)」

10.22 [土] 18:00~19:00頃

無料・要申込

連続テレビ小説「まれ」の出演を機に、石川の様々な文化に親しまれている、俳優の常盤貴子さんをお招きし、能楽との出会いや本県文化の魅力などについてお話しいたします。

出演:常盤貴子氏(俳優)

定員:310名(応募者多数の場合は抽選※締切 9/28(水)必着)

申込:往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・人数を記載し

下記まで(はがき1通につき2名まで応募可)

〒920-8580(住所不要) 石川県文化振興課

「開館50周年記念トークショー」係

会場: **県立能楽堂**



常盤貴子氏

お問い合わせ: ☎076-225-1371(県文化振興課※平日9:00~17:00)

全国・いしかわの工芸講演会

■能と茶道具(仮)

無料・要申込

10.9 [日] 13:30~15:00

能にちなんだ茶道具を紹介するとともに、能と茶道文化のつながりについて講演します。

講師:藪俊彦氏(宝生流能楽師)

定員:190名(先着順) 企画:国立工芸館

会場: **県立美術館**



藪俊彦氏

■金沢城二ノ丸御殿の意匠と能舞台(仮)

無料・要申込

10.23 [日] 13:30~15:00

金沢城二ノ丸御殿内の内部意匠や表能舞台と奥能舞台の役割や機能にも触れながら講演します。

講師:木越隆三氏(石川県近世資料編纂室長)

定員:40名(先着順)

会場: **県立歴史博物館**



木越隆三氏

お申込み・お問い合わせ: ☎076-225-1371(県文化振興課※平日9:00~17:00)
(WEB申込は「兼六園周辺文化の森HP」から)

石川県立能楽堂×県立美術館 コラボツアー

9/17(土)、9/19(月・祝)の各イベント後に、県立美術館にて、企画展「加賀宝生のすべて-能面と能装束-」のギャラリートーク(※)をお楽しみいただけます。ギャラリートーク付コラボツアーをご希望の場合は、事前に県立能楽堂へお申込みください。

※要展覧会観覧券(一般/1,000円 大学生/800円 高校生以下無料)

お申し込み・お問い合わせ: ☎076-264-2598(県立能楽堂)

■能楽講座

無料・申込不要

9.3 [土] **10** [土] **17** [土] 13:30~15:00

能楽師や能楽の専門家が能楽の楽しみ方をわかりやすく解説します。

定員:100名(先着順)

※9/17(土)のギャラリートークをご希望の場合は

要申込(先着20名)

会場: **県立能楽堂**



■能楽体験ワークショップ

無料・要申込

9.19 [月・祝] 13:30~15:00

ワキ方能楽師による能楽の解説や、ワキ方の所作の体験ができます。

定員:10名(先着順)

会場: **県立能楽堂**



国立工芸館

美術におけるジャンルは有効なのか—工芸の場合
所蔵作品を中心とした約100点で紹介

ジャンルレス工芸展

9.16 [金] ~ 12.4 [日]



三島喜美代 (Work-86-B) 1986-87年
東京国立近代美術館蔵 撮影: エス・アンド・ティフォト ©2019

東京国立近代美術館が所蔵する国内外の優れた工芸・デザイン作品を中心に、あえて工芸と括らずに新しい視点でご紹介する展覧会です。器からオブジェまで形状はさまざまですが、鑑賞者はジャンルを気にすることなく、工芸素材とそれを活かす卓越した技術を用いた幅広い表現に触れることができるでしょう。

関連
イベント

9月17日(土) 13:30~15:00

トークイベント「工芸ってなに?」

登壇者: 青木千絵氏 (漆彫刻家)、牟田陽日氏 (陶芸家)
聞き手: 岩井美恵子氏 (国立工芸館工芸課長、本展企画者)
定員: 40名 (要予約・先着順) 参加費: 無料
詳細は国立工芸館公式ウェブサイトに掲載。

観覧料: 300円(一般) ほか 国立工芸館 ☎050-5541-8600 (ハローダイヤル)

県立歴史博物館

アイヌ文化を多彩な展示品で紹介する
北陸初の展覧会

アトウイ—海と奏でるアイヌ文化

9.23 [金・祝] ~ 11.13 [日]



捧酒箸(逃げるシャチと追いかける舟)北海道博物館蔵

「アトウイ」はアイヌ語で「海」。アイヌにとって海は生業の場であり、外の世界と繋がる交易の道でもありました。北前船による蝦夷地と本州の産物往来にも、アイヌが深く関わります。

生活道具や工芸品からアイヌをとりまく海の世界を紹介し、北陸の関係資料をもとに海を介した交流についてさぐります。

関連
イベント

10月1日(土) 11:00~

アイヌ伝統舞踊公演「白糠のフンペリムセ(クジラの踊り)」

10月2日(日) 13:30~15:00

記念講演会「アイヌ文化がつなぐ世界—過去・現在・未来—」

講師: 本田優子氏 (札幌大学教授)

観覧料: 1,000円(一般) ほか

県立歴史博物館 ☎076-262-3236

金沢21世紀美術館

イヴ・クラインを中心に同時代の作家や
現代の作家を加え、彼らの芸術に共通する
「非物質性」というテーマを浮かび上がらせる展覧会

時を超えるイヴ・クラインの想像力 —不確かさと非物質的なるもの

10.1 [土] ~ 3.5 [日]



イヴ・クライン《人体測定(ANT66)》1960年
水性メディウム、紙、カンヴァス 157 × 311cm いわき市立美術館蔵

1950年代から60年代に活躍したフランスのアーティスト、イヴ・クラインを中心に同時代から現代の作家の取り組みまでを紹介します。戦後の「タブラ・ラサ(空虚)」から始まった人間性の新たな探求は、不確かな現代を生きる私たちに多くの示唆を与えてくれるでしょう。

観覧料: 1,400円(一般) ほか

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

毎年10月第3日曜日

いしかわ文化の日は、
対象の文化施設が



いしかわ文化の日
いしかわ
文化推進期間

県民入場無料!

いしかわ文化の日

2022年 10月16日(日)

いしかわ文化推進期間

2022年 10月16日(日)

~ 11月3日(木・祝)

さらに...

いしかわ文化推進期間中は
文化施設スタンプラリーも開催!



対象施設や期間中の
イベント情報などは
「いしかわ文化見どころガイド」を
ご覧ください

県内文化施設や
金沢駅観光案内所などで
入手できます

【お問い合わせ】

県文化振興課 ☎076-225-1371 (平日9:00~17:00)

いしかわ文化の日 検索

EXHIBITION

企画展 「石川ゆかりの詩人たち」

同時開催
「第10回 広津里香記念 高校生による
『創作詩』入賞作品展」

8.6 [土] ~ 11.27 [日]

石川県ゆかりの詩人たちの
詩のきらめき

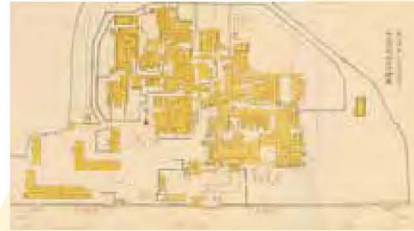
県内高校生より「創作詩」を募集するきっかけとなった金沢市ゆかりの詩人・画家 広津里香をはじめ、室生犀星、中野重治、井上靖らゆかりの詩人たちをその自筆資料などの展示でご紹介します。

観覧料: 370円(一般) ほか

石川近代文学館
(石川四高記念文化交流館)
☎076-262-5464



企画展チラシ



二ノ丸御殿焼失後、藩主が本多家上屋敷を仮御殿とした際の絵図

秋季特別展 「加賀本多家と金沢城」

9.9 [金] ~ 12.6 [火]

金沢城二ノ丸御殿再建関係の
新発見文書を初公開!



金沢城二ノ丸御殿は、藩主の住まいや政務の場として城の中心となった場所です。本展示では、文化5年(1808)の大火による御殿焼失と再建に関する資料や、当時の加賀本多家関連資料を展示します。

観覧料: 400円(一般) ほか

加賀本多博物館
☎076-261-0500

金箔で彩る工芸の美

9.2 [金] ~ 10.24 [月]

世界に誇る、
金沢の金箔と工芸の技

金箔を制作に取り入れ、ガラスや表具、九谷焼、漆など様々な工芸品の美を追求した作品をご紹介します。

観覧料: 無料

いしかわ生活工芸ミュージアム
☎076-262-2020



作: 山田登陽志



企画展 「語りをつむぐとき」

9.8 [木] ~ 12.4 [日]

自らのことばに向きあう

将来に伝えるべき「語り」に着目し、そうした「語り」が込められた著作のメッセージを読み解く。

「妙」をはじめ、鈴木大拙直筆の書も展示します。

観覧料: 310円(一般) ほか

鈴木大拙館
☎076-221-8011

特別展 「明治大正の ファッションと竹久夢二」

9.3 [土] ~ 11.20 [日]

和洋折衷のおしゃれ

明治時代に始まった洋風化は、女性のファッションにも大きな影響を与えました。竹久夢二が描いた女性像を手がかりに当時の髪形や服装などの移り変わりを紹介します。

観覧料: 310円(一般) ほか

金沢くらしの博物館
☎076-222-5740



髪形再現資料「耳隠し」

他にもいっぱい! 主な展覧会・展示

県立美術館 ☎076-231-7580

「茶の湯の美」など
9月10日(土)~10月23日(日)
第69回日本伝統工芸展金沢展
10月28日(金)~11月6日(日)
「加賀藩の美術工芸」など
10月28日(金)~12月11日(日)

県立美術館広坂別館 ☎076-221-8810

伝統の技を支える修復道具
10月21日(金)~10月23日(日)

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

国際ガラス展・金沢コレクション展
9月2日(金)~10月24日(月)
工芸を楽しむキモノ時間/
石川の工芸の礎 県工に学んだ作家たち
10月28日(金)~12月19日(月)



しいのき迎賓館 ☎076-261-1111

「国際ガラス展・金沢2022」
10月13日(木)~10月25日(火)
「石川県デザイン展」
11月17日(木)~11月20日(日)

県立図書館 ☎076-223-9565

開館特別展
「絵本でたどる、ながいながい進化のはなし」
7月16日(土)~11月25日(金)



金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

コレクション展2 Sea Lane - 島々への接続
11月3日(木・祝)~3月19日(日)
アペルト17 SCAN THE WORLD [NEW GAME]
10月1日(土)~3月19日(日)
lab.5 ROUTINE RECORDS
10月1日(土)~3月21日(火・祝)

金沢能楽美術館 ☎076-220-2790

第14回現代能面美術展
11月2日(水)~11月13日(日)

金沢ふるさと偉人館 ☎076-220-2474

高峰謙吉没後100年展
「Try, Try Again! - 二千五百年の歴史に於て初めての人 -」
9月17日(土)~11月20日(日)

中村記念美術館 ☎076-221-0751

企画展「時代を映すひとびとの姿〜竹取物語絵巻〜」一挙公開〜
6月18日(土)~9月25日(日)
特別展「小堀遠州と金沢」
10月1日(土)~12月18日(日) (予定)

金沢くらしの博物館 ☎076-222-5740

企画展「雪とくらし(仮)」
11月26日(土)~2月5日(日)

前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561

企画展「加賀藩の武家社会と儀礼-前田土佐守家を中心に」
7月9日(土)~9月25日(日)
企画展「前田土佐守家家祖 前田利政」
10月1日(土)~11月27日(日)

EVENT

金沢芸妓の舞

10.11[火] 13[木] 14[金]

有料・要申込

17[月] 19[水] ほか 各日14:00~15:00

金沢芸妓による踊りや太鼓、お座敷遊びの特別公演を実施します。
11月以降の日程等、詳細はHPをご確認ください。
料金:個人1,000円、団体800円(15名以上)

※県立美術館・県立歴史博物館の展覧会観覧者に対して割引制度あり
申込:下記へ電話、メールまたはwebからお申込みください(先着順)
会場: **県立美術館** ほか



お申込み・お問い合わせ: ☎076-225-1371
(芸妓の技能向上実行委員会(県文化振興課内※平日9:00~17:00))

いしかわ・金沢

風と緑の楽都音楽祭2022 秋の陣 in 兼六園周辺文化の森



「オルガンとチェロが奏でる秋のしらべ」

11.12[土] 13:30~14:00

無料・要申込

出演者:黒瀬恵(電子オルガン)、富田祥(チェロ)
定員:40名(抽選・要WEB申込・10/31(月)締切)

会場: **県立歴史博物館**
※秋季のミュージアムコンサートにつきましては、9/18(日)
県立美術館、9/25(日)国立工芸館(要申込)にて開催いたします。

詳しくは兼六園周辺文化の森HPをご確認ください。

お問い合わせ: ☎076-225-1371(県文化振興課※平日9:00~17:00)
(WEB申込は兼六園周辺文化の森HPより)



全国・いしかわの工芸講演会「工芸作品を作ること」

11.5[土] 13:30~15:00

無料・要申込

国立工芸館で9月16日から開催の「ジャンルレス工芸展」にも出品されている作家2名をお招きして「工芸作品を作ること」をテーマにお聞きします。

登壇者:池田晃将氏(漆芸家)

見附正康氏(陶芸家)

聞き手:岩井美恵子氏(国立工芸館工芸課長)

定員:40名(先着順) 企画:国立工芸館

会場: **国立工芸館**

お申込み・お問い合わせ: ☎076-225-1371(県文化振興課※平日9:00~17:00)
(WEB申込は「兼六園周辺文化の森」HPから)



池田晃将氏



見附正康氏

開館記念日特別公開

ガラスの向こうの気になる「アレ」

10.25[火] 9:30~17:30

無料・申込不要

国立工芸館の開館記念日、10月25日にエントランス正面の中庭(通常は立入禁止)を開放します。金子潤の作品を間近で観賞しませんか。記念撮影もOK!

※雨天中止

会場: **国立工芸館**

お問い合わせ: ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)



金子潤《Untitled (13-09-04)》2013年
写真 太田拓実

0才からのファミリー鑑賞会

9.23[金・祝] 10:00~11:00、11:00~12:00、14:00~15:00

無料・要申込

コレクション展示室で行う、赤ちゃんからが対象の美術館デビューにぴったりの作品鑑賞会です。申込方法等、詳細は県立美術館HPをご確認ください。

対象:0才~小学生のお子様とそのご家族
(大人は2名まで無料)

定員:各回5組(先着順)※メールにて受付(9/1~)

会場: **県立美術館**

お問い合わせ: ☎076-231-7580(県立美術館)



昨年度の鑑賞会より

百万石まちなかめぐり もみじ 2022

11.5[土]~6[日] 10:00~17:00

一部有料・一部要申込

もみじをキーワードに、秋の味覚や季節を感じるクラフト作品の販売など、秋を楽しむイベントを開催します。

会場: **しいのき迎賓館**
本多の森公園

お問い合わせ: ☎076-224-4141(百万石まちなかめぐり実行委員会事務局(ケイ・シー・エス内))



いしかわ伝統芸能体験教室

無料・要申込

10.4[火]~11.27[日]

箏、三味線、日本舞踊、能楽の先生方の丁寧な指導により、伝統芸能を気軽に楽しく学び、体験することができます。詳しくは、HPをご確認ください。

<練習:期間中6回程度(2時間程度/回) 発表会:11/27(日)15:00~>

対象:小中学生 ※対象となる学年は分野により異なります

定員:日本舞踊(30名)、箏(20名)、三味線(10名)、能楽(8名)(抽選・9/12(月)締切)

会場: **県立能楽堂** ほか

お問い合わせ: ☎076-225-1371(県文化振興課※平日9:00~17:00)



レトロ建築見学会

無料

★施設内にガイドが常駐しております
毎週土・日曜日(10:00~16:00)開催 国立工芸館の内部見学は月2回
(13時~、14時~、15時~)
※日時等詳細は兼六園周辺文化の森HPからご確認ください。

兼六園周辺文化の森は、明治・大正の建物が並ぶ、街歩きに絶好のエリアです。
このエリアを代表する5つのレトロ建築の見どころを、ボランティアガイドが解説する「レトロ建築見学会」を開催します。

料金:無料(いしかわ赤レンガミュージアムのみ2館共通観覧券要)
事前申込不要(10名を超える場合は事前にご連絡ください)

ミュージアムツーリズムも開催予定!
詳しくは、HPをご確認ください。



お問い合わせ: ☎076-225-1371(県文化振興課※平日9:00~17:00)

<p>登録</p> <p>国立工芸館 (旧陸軍第九師団司令部庁舎・金沢銀行社)</p>	<p>重文</p> <p>いしかわ赤レンガミュージアム いしろう (旧陸軍陸軍兵器支隊兵器庫)</p>
<p>重文</p> <p>石川四高記念文化交流館 (旧第四高等中学校本校)</p>	<p>登録</p> <p>しいのき迎賓館 (旧石川県庁舎本館)</p>
<p>重文</p> <p>石川四高記念文化交流館 (旧第四高等中学校本校)</p>	<p>登録</p> <p>県立美術館広坂別館 (旧陸軍第九師団長官舎)</p>

重文 …国指定重要文化財 登録 …国登録有形文化財

EVENT

9.3 ^[土]	企画展「加賀藩の武家社会と儀礼 -前田土佐守家を中心に」解説講座 10:00~11:00 13:30~14:30(展示解説は9/4にも開催) 前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561	有料・要電話申込	10.8 ^[土] ~10 ^[月・祝]	KOGEIフェスタ! 2022 10:00~17:00 しいのき迎賓館 ☎076-261-1111	一部有料・一部要申込
10 ^[土]	企画展関連朗読会「おばあさんの村」 (抄、中野重治作) 朗読 神田洋子氏(ストーリーテラー) 14:00~15:00 (企画展関連朗読会は、10/22、11/19にも開催) 石川近代文学館(石川四高記念文化交流館) ☎076-262-5464	有料・要電話申込	9 ^[日] ~10 ^[月・祝]	茶道教室 午前の部 10:30~12:00、午後の部 13:30~15:00 県立能楽堂 ☎076-264-2598	有料・要電話申込
17 ^[土]	金沢城公園 鶴の丸イブニングライブ 18:00~(40分程度) (鶴の丸イブニングライブは、10/15、10/29にも開催) 金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800	無料・申込不要	15 ^[土]	れきはくゼミナール 「北陸とアイヌの文化交渉」 13:30~15:00 (れきはくゼミナールは9/17、11/19にも開催) 県立歴史博物館 ☎076-262-3417	無料・申込不要
19 ^[月・祝]	ライブラリミニコンサート 14:00~14:30 (ライブラリミニコンサートは10月、11月にも開催) 県立図書館 ☎076-223-9565	無料・申込不要	23 ^[日]	サケマルシェ2022 10:30~17:30 しいのき迎賓館 ☎076-261-1111	有料・申込不要
25 ^[日]	加賀百万石の輝く金箔とんぼ玉を作ろう! 10:00~11:30 11:20~12:50 ほか いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020	有料・要電話申込	29 ^[土]	加賀本多博物館 ギャラリートーク 14:00~14:30 加賀本多博物館 ☎076-261-0500	有料・申込不要
10.8 ^[土]	四季の花巡りツアー 10:00~12:00(四季の花巡りツアーは11/12にも開催) 金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800	無料・申込不要	10.29 ^[土] ~11.6 ^[日]	スペースツアー「読むところ・座るところ」 14:00~15:00 鈴木大拙館 ☎076-221-8011	有料・申込不要
			11.6 ^[日]	旧中村邸 秋の一般公開 10:00~16:00(11/1は休館) 中村記念美術館 ☎076-221-0751	無料・申込不要
			19 ^[土] ~20 ^[日]	生誕記念講演会 14:00~15:30 鈴木大拙館 ☎076-221-8011	有料・要電話申込
				工作体験教室 10:00~15:00 金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800	無料・申込不要

加賀百万石回遊ルート ~江戸から令和まで堪能する、贅沢なまちあるき~

■ 五彩提灯回遊路

エリアによって「加賀五彩」の色に変化する提灯を手に、ライトアップされた金沢城公園を散策する幻想的なイベントです。
日時:11月の土日 17:30~21:00 ※有料
加賀百万石回遊ルート誘客推進実行委員会(県観光企画課内) ☎076-225-1542



詳細は「加賀百万石回遊ルート」HPでご確認ください。



■ 金沢城・兼六園四季物語 秋の段(ライトアップ)

10月14日(金)~16日(日)、11月3日(木・祝)~26日(土)
詳細は県観光HP「ほっと石川旅ねっと」でご確認ください。
石川の四季観光キャンペーン実行委員会
(県観光企画課内) ☎076-225-1542



■ 金沢城 重要文化財の特別公開

10月:1日(土)、2日(日)、8日(土)~10日(月・祝)、
15日(土)~31日(月)
11月:1日(火)~27日(日)
内部には「城と庭のボランティアガイド」が常駐しています。
金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800

いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール

~2022年度 進め! 出世街道~

2022.4.1^[金]~2023.3.31^[金]

小中学生対象。兼六園周辺文化の森を中心に実施される、石川ならではの多彩な文化体験メニューに参加しながら、スタンプを集めるスタンプラリーです。スタンプ数に応じて「出世」し、クイズに正解すると豪華記念品をプレゼント! 目指せ「いしかわ文化将軍」!!



くわしくは、HPをチェック▼



御朱印帳(スタンプラリー台帳)は各対象施設にあります。

※掲載されている展覧会やイベント、並びに施設については、急遽、中止や延期、休館等の対応をさせていただく場合がありますので、お出かけの際は、事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

兼六園周辺マップ

おさんぽ

みどころ!

石川四高記念文化交流館

タイムスリップしたような
レトロな雰囲気も魅力

旧四高の校舎を利用し、四高生のくらしや石川県ゆかりの文学などについて展示。昔の教室を模した部屋もあり、建物全体がフォトジェニック!

☎076-262-5464

みどころ!

石川県立能楽堂

世界最古の舞台芸術
「能楽」に触れよう!

Webで公演の有無をチェック!
公演がない日は能舞台見学のチャンス(無料)!

☎076-264-2598

広域マップ

みどころ!

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県の伝統工芸品が集結!

36業種ある石川県の伝統工芸品をすべて展示。ユニークな工芸品がそろったミュージアムショップも必見です。

☎076-262-2020

みどころ!

金沢中央観光案内所

10:00~21:00(年中無休)

☎076-254-5020

みどころ!

石川県立美術館

石川ゆかりの
美術工芸作品が揃う

石川県にゆかりのある作品が豊富に揃う。特に国宝「色絵雑香炉」は見逃せない!

☎076-231-7580

みどころ!

石川県文化財保存修復工房・
石川県立美術館広坂別館

修復技術者の技が光る!

修復作業を常時見学できるスペースがあるのは日本でここだけ! 技術者の技を間近に目にしよう!

☎076-221-8810

みどころ!

いしかわ赤レンガミュージアム

石川県立歴史博物館

石川の歴史と文化を体感しよう!

祭礼体感シアターなど、石川の歴史と文化を楽しむ体感できる展示がいっぱいです。

☎076-262-3236

加賀本多博物館

本物の武士の姿を知ろう!

江戸時代の加賀藩重臣本多家に伝わる刀や甲冑など、実際に武士が使った品々は必見です。

☎076-261-0500

みどころ!

国立工芸館

国内外の近現代工芸コレクションが充実!

2020年に東京より移転した日本海側初の国立美術館。明治期に建てられた国登録有形文化財の旧陸軍施設を移築し、過去に撤去された部分や外観の色などを復元して活用しています。

☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢駅から兼六園周辺へのアクセスは、

バス

兼六園口(東口)より
・3番、7番乗り場発着バス、
もしくは「城下まち金沢周遊バス」乗車
「広坂・21世紀美術館」下車

・6番乗り場発着バス(柳橋行きを除く)乗車
「兼六園下・金沢城」もしくは「出羽町」下車

タクシー

タクシーで 金沢駅より 約10分

相互割引をご利用ください!

主催展覧会の**半券を提示すると、割引料金**でご利用できます。

対象施設: 国立工芸館、県立美術館、県立歴史博物館、いしかわ生活工芸ミュージアム、金沢21世紀美術館、中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館(計7施設)

お問い合わせ

